

東北中央自動車道
山形PAスマートIC完成図作成業務

特 記 仕 様 書

令和6年5月

東日本高速道路株式会社
東北支社 山形管理事務所

目 次

		頁
1— 1．	調査等概要・・・・・・・・・・・・・・・・	4
1— 2．	適用する共通仕様書・・・・・・・・・・	4
1— 3．	用語の定義・・・・・・・・・・・・・・・・	4
1— 4．	管理技術者の経験及び資格・・・・・・・・	4
1— 5．	現場作業責任者の資格・・・・・・・・・・	4
1— 6．	照査技術者の資格・・・・・・・・・・・・・	5
1— 7．	配置技術者・・・・・・・・・・・・・・・・	5
1— 8．	資料の貸与・・・・・・・・・・・・・・・・	5
1— 9．	計画工程表・・・・・・・・・・・・・・・・	5
1—10．	調査等打合簿の作成及び提出について	6
1—11．	ウィークリースタンス・・・・・・・・・・	6
2— 1．	適用する諸基準・・・・・・・・・・・・・	7
2— 2．	完成図作成・・・・・・・・・・・・・・・・	7
2— 3．	打合せ・交通費・・・・・・・・・・・・・	8
2— 4．	成果品に関する細部事項・・・・・・・・	8

添付資料

様式— 1	年度出来高計画書
様式— 1 — 1	年度出来高修正計画書

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 東北中央自動車道 山形PAスマートIC完成図作成業務

1-1-2 路線名 東北中央自動車道 相馬尾花沢線

1-1-3 履行箇所 自) 山形県山形市大道端(山形PASIC)
至) 山形県山形市大道端(山形PASIC)

1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目	数 量	備 考
図面作成	77 枚	表紙、位置図、記号凡例図
タイトル作成	290 枚	
図面データ修正	286 枚	平面図、縦断図、標準横断図、横断図、 連絡等施設、その他工種等
道路工事完成図作成	10 枚	平面図、縦断図
縮小版作成	1 冊	
打合せ	1 式	

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)は、令和5年7月版とする。

1-3 用語の定義

共通仕様書1-2「用語の定義」に下記を追加する。

(30)「出来高」とは、契約書第32条の規定に基づき確認された業務の請負代金額をいう。

1-4 管理技術者の経験及び資格

1-4-1 管理技術者の経験

管理技術者の経験については、当該業務の入札公告(説明書)に示すとおりとする。

1-4-2 管理技術者の資格要件

共通仕様書1-7-1「管理技術者の資格要件」については、共通仕様書によらず、当該業務の入札公告(説明書)に示すとおりとする。

1-5 現場作業責任者の資格

共通仕様書1-8-2「現場作業責任者の資格要件」については、共通仕様書によらず、当該業務の入札公告(説明書)に示すとおりとする。

1－6 照査技術者の資格

共通仕様書 1－9－2「照査技術者の資格要件」については、共通仕様書によらず、当該業務の入札公告（説明書）に示すとおりとする。

1－7 配置技術者

共通仕様書 1－11 の規定によらず、次のとおりとする。

当該業務にかかる入札前の競争参加資格申請書、参加表明書または技術提案書（以下「参加表明書等」という。）を発注者に提出した調査等に当たっては、管理技術者、現場作業責任者または照査技術者は、参加表明書等の「配置予定管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者の経験及び能力の資格・実績等、成績等の記載欄」に記載した者を原則として契約期間中配置しなければならない。なお、死亡、傷病、退職、出産、育児等やむを得ない理由により、配置することが困難となった場合は、その理由及び別に配置する技術者の氏名、資格及び業務経験等を記載した書面を付して監督員の承諾を得なければならない。なお、監督員の承諾を得て新たに配置する技術者は、原則として下記の要件を満足する者でなければならない。

- （１）当該業務の入札公告（説明書）に示す「管理技術者、現場作業責任者、または照査技術者に求めた資格及び業務経験」と同等以上の資格及び業務経験を有する者。
- （２）手持ち業務が当該業務の入札公告（説明書）で示されている場合は、手持ち業務件数及び金額を超えない者。

1－8 資料の貸与

共通仕様書 1－15－1「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合の取扱いが監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

貸与資料	業務名等	貸与予定日	備考
しゅん功図または設計変更図 (CAD データ)	東北中央自動車道 山形 P A スマート I C 工事	契約締結後	
	山形自動車道 R 5 山形管内舗装補修工事（上り線）	契約締結後	

1－9 計画工程表

1－9－1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1－14－1「作業計画書の提出」（２）に示す作業計画書中の計画工程表の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1－8「資料の貸与」に示す資料の貸与時期及び共通仕様書 1－22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

種 別	工 種	備 考
完成図作成	準備作業	
	図面データ修正	平面図、縦断図、標準横断図、横断図、連絡等施設、その他工種等
	図面作成	表紙、位置図、記号凡例図
	タイトル作成	
	道路工事完成図作成	平面図、縦断図
	縮小版作成	
	打合せ	

1-9-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-1-4-3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いを受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

1-9-3 計画工程表に基づく年度出来高予定額

受注者は、各年度の出来高予定額を計画し年度出来高計画書（様式—1 号）を監督員に提出するものとする。また、調査等請負契約の変更が行われた場合、年度出来高修正計画書（様式—1—1 号）を監督員に提出するものとする。

1-10 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1-11 ウィークリースタンス

「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（平成 30 年法律第 71 号）の施行により、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現等のため、時間外労働の上限規制の導入などがされており、受発注者とも業務環境の改善を図る必要があることから、受発注者双方で、確認・調整のうえ、下記に示す内容を標準として取組み内容を設定し、工事打合簿において確認する。なお、災害時等のやむを得ない緊急事態対応については、取組みの対象外とする。

【取組み内容（標準例）】

- ① 月曜日を依頼の期限日としない（マンデー・ノビリティ）
- ② 水曜日は定時の帰宅に心掛ける（ウェズデー・ホーム）
- ③ 土・日曜に休暇が取れるように金曜日には依頼しない（フライデー・ノリクエスト）
- ④ 昼休みや午後 5 時以降からの打合せをしない（ランチタイム・オーバーファイブ・ノミーティング）
- ⑤ 定時間際、定時後の依頼、打合せをしない（イブニング・ノリクエスト）
- ⑥ 金曜日でも定時の帰宅に心掛ける

第2章 業務細部に関する事項

2-1 適用する諸基準

本業務の実施にあたっては、本特記仕様書による他、下記の要領等によるものとする。

- (1) C A Dによる図面作成要領 土木編（平成 29 年 9 月 東日本高速道路株式会社）
- (2) 調査等業務の電子納品要領 共通編（令和 4 年 7 月 東日本高速道路株式会社）
- (3) その他監督員の指示するもの

2-2 完成図作成

完成図作成とは、当初発注図面またはしゅん功図または第一回設計変更図（赤黄図面）を調整、編集を行い、完成図及び縮小版を作成するものである。

（1）完成図作成における各作業項目の内容は下記のとおりとする。

項 目	工 種	単位	作業内容
完成図作成 表紙作成		枚	各工種、名称ごとの表紙を作成するもの。
完成図作成 位置図作成		枚	1/25,000 又は 1/50,000 の路線図を使用した位置図及び工事名等一覧表を作成するもの。
完成図作成 記号凡例作成		枚	土工および舗装工事の凡例に基づき、各々の凡例を作成するもの。
完成図作成 タイトル作成		枚	図面を編集して完成図目録を作成し、完成図用タイトル版を修正するもの。
完成図作成 図面データ修正 A	縦断図	枚	C A Dデータの修正を行うもの。 修正率 5 %程度。
	標準横断図		
	横断図		
	連絡等施設		
	その他工種		
完成図作成 図面データ修正 F	平面図	枚	C A Dデータの修正を行うもの。 修正率 5 0 %以上。
完成図作成 道路工事完成図作成 （平面図）		枚	C A Dによる図面作成要領 土木編（平成 2 9 年 9 月）に従い、国土交通省へ提出するために SXF 形式(P21)へ変換を行うことをいう。旗上げについては、C A Dによる図面作成要領 土木編（平成 2 9 年 9 月）2-1-6（1）に基づき、旗上げ区域を構造物ごとに三分割して配置するものとする。 なお、平面図を図面データ修正 Fにより修正された C A Dデータ及びしゅん功図 C A Dデータを使用するものとする。
完成図作成 道路工事完成図作成 （縦断図）		枚	C A Dによる図面作成要領 土木編（平成 2 9 年 9 月）に従い、国土交通省へ提出するために SXF 形式(P21)へ変換を行うことをいう。 なお、縦断図を図面データ修正 Aにより修正された C A Dデータ及びしゅん功図 C A Dデータを使用するものとする。

(2) 縮小版作成における各作業項目の内容は下記のとおりとする。

項 目	単位	内 容
完成図作成 縮小版作成	冊	<p>A3 サイズの完成図原図（ポリエステルフィルム（＃300）同等以上の用紙）を監督員が示す種類毎にスリッパ横タイプの表面黒レーザーブックケースを付すビス止め収納ファイル（1冊に原図 400 枚程度）に収納するもの。</p> <p>なお、収納ファイルは、表紙、裏表紙、背表紙共に厚手の用紙にクロス張りした金文字表紙加工したブック形式とし、そのファイル内には完成図原図を納める 200 枚（表裏 2 枚収納で 400 枚）程度の透明ビニールケースを有するものとする。</p>

(3) 検測

各作業項目の検測数量は、各項目の設計数量（枚、冊）とする。

2-3 打合せ・交通費

本業務における打合せの回数は 4 回とする。打合せの検測数量は 1 式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても、打合せ費用の変更は行わないものとする。ただし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取り扱いは、監督員と受注者で協議の上決定するものとする。打合せ場所は東日本高速道路株式会社山形管理事務所とする。なお、Web カメラ及び Web 会議システム等を活用した場合、その打合せに関わる交通費については別途清算するものとする。

種 別	打合回数	備 考
当 初	1 回	作業計画打合せ、データ貸与
中 間	2 回	中間報告（進捗状況等）、業務内容確認検査
最 終	1 回	完了検査

2-4 成果品に関する細部事項

本業務の成果品提出部数は共通仕様書 1-4 5-5 「標準提出部数」によらず、下記のとおりとする。

なお、成果品の作成及び提出にあたっては、設計図書、「調査等業務の電子納品要領」及び監督員の指示に従って行うものとする。

項 目	監督員	NEXCO 総研	備 考
完成図（フィルム）	1 部	—	
完成図（紙）	1 部	—	完成図目録（クロス巻き製本）
完成図（電子データ）	2 部	1 部	DVD-R 等、PDF データ
完成図（電子データ）	2 部	—	DVD-R 等、CAD データ

様式一 1 号

令和 年 月 日

監督員

_____ 殿

受注者

管理技術者 _____ 印

年度出来高計画書

(調査等名) _____

標記調査等の年度出来高計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分		年度出来高予定額	累計出来高予定額
令和	年度		
令和	年度		
計			

以 上

監督員

_____ 殿

受注者

管理技術者 _____ 印

年度出来高修正計画書

(調査等名) _____

標記調査等の年度出来高修正計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分	修正前出来高予定額	前年度出来高（・契約変更）に基づき修正された 出来高予定額
令和 年度		
令和 年度		
計		

以 上